

【コピー、転送、回覧など多くの人にお渡してください。各団体各地の活動をお知らせ下さい】

# メールニュース

No.22-21  
2022年 4月27日

安保破棄中央実行委員会

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 2-11-13  
TEL03-3264-4764 FAX03-3264-4765

## 辺野古新基地建設中止・普天間基地撤去を求める 新聞意見広告の運動実行委員会参加を 5月10日午前を第1次集約



辺野古新基地建設を中止させ、普天間基地の閉鎖・撤去させるうえで重大な影響をもたらす沖縄県知事選挙が8月25日告示、9月11日投票で行なわれます。今年、復帰50年を迎える沖縄と全国が固く連帯し、行動を強化することが求められています。

今回の新聞意見広告の運動は、その一環としてとりくまれます。この意見広告運動

をすすめるために、諸団体のみなさんに実行委員会への参加を呼びかけます。

＜要請趣旨＞

- ◇実行委員会に団体として参加して下さい。
- ◇意見広告への団体賛同募金(1口5,000円、何口でも可)にご協力をいただくとともに、可能な限り、組織内への賛同の呼びかけをお願いします。(なお、組織内の個人賛同募金は1口1,000円、何口でも可)
- ◇ピラに掲載する団体名は、中央団体と各県の県を代表する団体名とします。

＜お願い＞

- ◇呼びかけピラに、実行委員会参加団体名を掲載します。ピラの作成の都合上、**5月10日午前を第1次集約**とします。
- ◇各組織で活用する呼びかけピラの枚数をお知らせください。5月16日に発送します。(無料)

### ロシアのウクライナ即時撤退、軍拡・憲法改悪許さない県内全市街宣

安保破棄群馬県実行委員会はロシアのウクライナ侵略の即時中止・撤退と、自民や維新の軍拡・憲法改悪の危険性を訴え、県内全市での街宣にとりくんでいます。県内11市中、これまでに5市と1町を訪問、4回～5回の街宣にとりくんでいます。

みなさん各団体の忙しい方たちですが、週1回半日、宣伝カーに乗り合わせて出動しています。どこに行っても手ふりなどの激励があり、励まされます。5月末までかかりますが全市を回りきる予定です。(安保群馬、生方秀男)



街頭宣伝する安保群馬



海上からの抗議アピール

沖繩県の辺野古新基地建設で、政府が県民の民意を無視して護岸工事着手してから5年となった4月25日、「ヘリ基地反対協議会」や海上行動チームが、大浦湾の海上で新基地建設反対と工事の即時中止を訴えました。

安保破棄中央実行委員会には、リニューアルした「辺野古新基地中止を求める国書署名」が寄せられていました。安保中央が発行した「辺野古リーフ」などを活用しながら「辺野古請願署名」を広げてください。また、「辺野古請願署名」は「オスプレイ配備反対」「日米地位協定抜本改定」など、各署名は5月16日を集約締め切りとし、今日まで提出していただきます。安保中央は、5月15日(土)を「復帰50年の平和と連帯の日」として、各地で行われる「50年間の平和と行動強化期間」として、各地で行動をお願いします。

### 沖縄県東村 小学校の校門前を米軍車両が走行

4月21日、米軍の大型車両が沖縄県東村高江の集落内の村道を通行しました。午前8時頃に米軍車両3台、午後1時前に米軍車両4台と仮設トイレを積んだ民間のトラック2台が、いずれも高江小学校の校門前を通り、県道70号へ出たそうです。19日午前中も、村道と農道を通行していたことが目撃されています。



沖縄タイムス(4/26付)によると「當山全伸村長と高江区の仲嶺久美子区長が3月、沖縄防衛局に対し、米軍が村道などを通行しないよう要請したばかりだった。車列が通った校門前は、緩やかなカーブで見通しが悪く、道幅も約4メートルほどしかない」と報じています。

復帰50年

基地のない平和で誇りある豊かな沖縄を  
辺野古新基地建設は造らせない  
各種署名 5月16日集約締め切り